

**2026年度お茶の水女子大学
次世代研究者挑戦的研究プログラム
「革新」×「共創」で未来を拓く女性博士育成プロジェクト
T-COCOA 募集要項**

お茶の水女子大学では、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の次世代研究者挑戦的研究プログラムに採択されたことに伴い、『「革新」×「共創」で未来を拓く女性博士育成プロジェクト T-COCOA』を実施いたします。

これまで大学は、研究を通じて、新しい「知」を追求してきました。そしてさらに、次々と革新的な知を探索するアカデミア人材を育成してきました。いまでは私たちは、たくさんの知を手にするに至っています。一方で、大学と社会とのつながり、すなわち、社会が抱える「課題の解決」を考えたとき、「知」だけでは解決につながらないことは自明です。「知」を実践的に活用し、課題解決に向けて、社会とともに共創的に行動しうる人材の育成が必要です。アカデミアが生んだ革新的な知を、社会に還元すべく、人々と行動しうる新たな博士人材を本学は積極的に応援します。

以上の考えに基づき、大学院博士後期課程学生を対象とする、新たな博士人材育成事業

「革新」×「共創」で未来を拓く女性博士育成プロジェクト T-COCOA
Transformative Co-Creation and Optimization in Career Opportunities for Advanced Scholars（以下、T-COCOA）

を実施しております。採用者には一定の範囲で経済的支援があります。詳細は採用学生への支給額を確認してください。また、研究成果を社会で実践できるような、あたらしいキャリアパス開発も個別支援することで、修了後のポスト確保につなげていきます。未来を拓くT-COCOA事業に奮ってご応募ください。

◆申請資格

T-COCOA事業の趣旨を十分理解したうえで、次の(1)～(2)を満たす者とします。

(1) 2026年4月にお茶の水女子大学博士後期課程へ進学すること。

なお、すでに2025年度10月入学者としてお茶の水女子大学博士後期課程に進学済みの者も申請可能ですが、本事業の採用は2026年4月1日からとなります。

(2) 研究業績(研究論文、学会等での研究発表等)を有していること(発表予定の論文を含む)

なお、以下の者は対象外となります。

- ・生活費に係る十分な水準（年額240万円を基準とする。）で、安定的な収入（奨学金、所属する企業等からの給与または役員報酬等）を得ていると認められる学生
- ・日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生、または本国からの奨学金等の支援を受けている留学生

◆採用予定者数

9名

◆採用学生への支給額

年額 260万円（うち研究専念支援金240万円、研究費20万円）

(1) 本事業の支援期間は、博士後期課程1年次から3年次の最長3年間です。

※休学する場合（病気等真にやむを得ない理由がある場合を除く）や在学期間が3年を超

える場合、以降の期間は支援対象外となります。

(2) 研究専念支援金は、税法上の「雑所得」として扱われます。

(3) 研究費は、学内の会計システムを使用し本学諸規定に基づき各自が責任を持って執行することとなります。

(4) 「博士後期課程研究奨励賞」、「坂井満子育英奨学金」との併給はできません。

(5) 外国人留学生には研究費（20万円）のみで、研究専念支援金（240万円）は支給されません。

◆申請方法等

(1) 提出書類

① 申請書（様式1）

② 指導教員評価書（様式2）

③ 在留カード（写）※書類選考を通過した外国人留学生のみ

(2) 申請方法

・ 申請書（様式1）は申請者が作成し、PDFファイルに変換のうえ、電子メールに添付して、下記メールアドレス宛提出してください。提出後、申請を受け付けた旨、返信しますので、必ず確認してください。受付の返信がない場合は、下記メールアドレスまで連絡してください。

申請受付メールアドレス：（insei-shien@cc.ocha.ac.jp）

・ 指導教員評価書（様式2）は、申請者が博士後期課程の指導（予定）教員へ作成を依頼し、指導（予定）教員自身が、別途、申請受付メールアドレス（insei-shien@cc.ocha.ac.jp）へ電子媒体により提出してください。

(3) 申請期間

2025年10月3日（金）～10月31日（金）

◆審査

選考委員会による書面選考を行い、それを通過した者に対し、オンラインで面接選考（2025年12月上旬予定）を実施します。面接審査対象者には面接日時を11月21日（金）までに連絡します。

書面および面接選考では、従来のアカデミアとしての能力、すなわち、専門領域における研究業績や研究計画に加えて、T-COCOA事業の趣旨を踏まえて、

- ① 研究成果をもって我が国の科学技術・イノベーションへ貢献しようとする意志・熱意
- ② 「革新」×「共創」の基盤となる研究能力・専門知識・社会で成果を上げうる能力・資質（コンピテンシー）。特に、論理的仮説検証力、論理的推定力、概念実証力（PoC）、創造的思考力、プロジェクトマネジメント力、場面に応じた的確で柔軟なコミュニケーション力

などを重視します。

◆採用後について

採用者の義務

(1) 毎年度末までに、下記1. 2. の、研究およびキャリア形成に関する報告書を、指導教員の確認を受けて提出すること。

1. 研究業績：研究論文、学会発表、共同研究等

2. キャリア形成：次項(2)に示すプログラムへの参加状況を含むキャリア形成のための活動状況

(2) 本事業が必修及び選択必修として定める以下のプログラムに参加し、各プログラム

の修了要件を満たすこと

1. 必修：「実業界で活躍する女性博士のためのキャリア形成特論」への参加・修了（2単位科目相当）
2. 選択必修①：海外研修またはインターンシップまたは企業等との交流会への参加 ※企業等との交流会を選択する場合は2回以上
3. 選択必修②：定められた5科目の大学院共通科目のうち1科目（2単位）の履修・修了
4. 選択必修③：その他、キャリア形成を目的とするセミナー・イベントへの参加（D2までの各年次で5つ以上※概ね1セミナー1時間～2時間程度のプログラムです）

(3) 支援期間終了後も10年間はキャリアに関する追跡調査などの各種調査に協力すること。

採用後の評価

選考委員会が、報告書等にもとづき、採用者の業績の評価を行います。定められた基準を満たさない場合は、義務の不履行として勧告し、改善が認められない場合は、支給停止、支給廃止（資格喪失）の手続きをとることがあります。

◆その他

※提出された申請書等は、一切返却いたしません。

※申請書等に記載されている個人情報、本事業に関する業務を行うために利用します。

※博士後期課程で日本学生支援機構（JASSO）第一種奨学生として採用された者が本事業に採用された場合、「特に優れた業績による奨学金返還免除制度」の申請対象外となります。

※国における予算措置の状況・支援制度の見直し等により、支援内容等が変更になる場合があります。

【問合せ先】

学生・キャリア支援課

Mail insei-shien@cc.ocha.ac.jp